

事務事業マネジメントシート(令和 4年度実績と令和 5年度計画)

令和 6年 1月 4日 更新

事務事業名		道路維持事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	5	都市基盤の健康			所属部	都市建設部	課長名	原田 和彦
	施策	24	計画的な道路の整備			所属課	建設課	担当者名	白濱 ひろ子
	施策の柱	67	道路環境の整備			所属班	維持管理班	(内線)	5260
予算科目		会計一般	款 8	項 2	目 2	事業連番 10108	根拠法令	道路法第 4 2 条	
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 4年度で終了 <input type="checkbox"/> 4年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	道路パトロールや地域からの要望等で確認した道路補修箇所について、路線作業員による修繕及び外注による維持補修工事を実施している。また、市道沿いの草木剪定など定期的な維持管理業務の発注や委託による街路樹管理、調整池管理を行っている。
【業務の流れ】	道路パトロールや地域からの要望等で確認した道路補修箇所は、工法等検討し職員で対応できる箇所は直営により速やかに補修するが、直営でできない場合は、測量、設計、工事による発注を行う。その後、工事完了の確認検査、工事費の支払いを行う。
【主な予算費目】	給料、職員手当等、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、工事請負費、原材料費、備品購入費、公課費
【意見や要望】	区からの要望を基本としているが、最近は市民直接の苦情・要望が急増している。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 4年度実績(4年度に行った主な活動)(DO)	道路、里道、水路等の維持工事や街路樹の管理委託及び路線作業員3名の雇用、シルバー人材センターへ委託することで道路の維持管理に努め、幹線道路及び生活道路の安全な通行を確保した。 道路占用許可件数 実績: 459件	5年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 道路維持管理業務(道路、里道、水路維持工事及び街路樹、調整池管理委託、路線作業業務委託、補修用材料購入、備品購入)
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 件 ア: 維持工事の件数 イ:	予算の主な増減の理由 路線作業委託等の見直しに伴う委託料及び工事請負費の減
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	幹線道路・生活道路	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) 本 ア: 市道路線数 イ:
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	・安全な通行を確保する。 ・沿線の住環境に配慮した道路になる。	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) 件 ア: 苦情対応件数 イ:
*③成果指標設定の理由と5年度目標値設定の根拠 市民からの要望に対する対応、また対応を行った際の整備率を把握する。		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	2年度	3年度	4年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	
			実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込	
① 活動指標	ア	件	30	26	30	24	30	30	30	30	
	イ										
② 対象指標	ア	本	1,292	1,295	1,306	1,300	1,310	1,320	1,330	1,340	
	イ										
③ 成果指標	ア	件	356	292	350	212	350	350	350	350	
	イ										
投資 入費 量	財源内訳	国庫支出金	千円	550							
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円	400							
		その他	千円		4,651	11,064	13,689	11,067	11,064	10,031	10,031
		繰入金	千円								
	(A) 事業費計	一般財源	千円	61,202	48,424	39,674	35,101	39,157	41,599	46,002	47,545
		(A) 事業費計	千円	62,152	53,075	50,738	48,790	50,224	52,663	56,033	57,576
		(A)のうち指定経費	千円	333	207	254	236	264	0	0	0
	(B) 人件費計	(A)のうち時間外、特勤	千円	333	207	254	236	264	0	0	0
		正規職員従事人数	人	5	6	6	7	6	6	6	6
延べ業務時間		時間	1,550	1,700	2,900	2,200	2,900	2,900	2,900	2,900	
(B) 人件費計	千円	6,111	6,647	11,553	8,373	11,553	11,553	11,553	11,553		
トータルコスト(A)+(B)	千円	68,263	59,722	62,291	57,163	61,777	64,216	67,586	69,129		

事務事業名	道路維持事業	所属部	都市建設部	所属課	建設課
-------	--------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部 (CHECK)

*原則は4年度の事後評価、ただし複数年度事業は4年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 4年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 要望のあった工事箇所等については迅速に対応し当初の目標を達成した。
	② 5年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 市民からの要望が年々多種多様に渡り増加傾向にあり、また厳しい財政状況でもあるが緊急性のある工事、軽微な補修については予算の範囲内で早急に対応を行いたい。 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 現状で最適な工法で実施しているので向上の余地はない。 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 類似事業は無く、他に手段はない。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 経年疲労や大型車の通行並びに通行車両の増加に伴い年々道路の傷みも増えてきており、道路維持についての事業費削減は出来ない。 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 必要最小限の人数で業務を行っており、削減の余地はない。 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 道路利用者は特定の人に限らないので、受益者負担は公平・公正である。 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 道路や河川の管理は市が行う業務であり、役割分担は適正である。 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (CHECK)

要望・通報により緊急性のある工事、軽微な補修については予算の範囲内で早急に対応を行っている。しかし、人口や交通量の増加及び道路施設の老朽化により、今後益々施設再整備や補修予算の増大が予想される。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案) ・ ・ ・ 複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						